

社会福祉法人恩賜財団済生会支部

山口県済生会 山口総合病院

所在 〒753-8517 山口県山口市緑町2-11

高度急性期・専門医療を通じ、二次救急を担う地域医療支援病院として山口市の地域医療を支える中核的な役割を果たしています。研修では1つの研修診療科に1人の研修医を割り当てるマンツーマン研修と、研修医の希望に沿ったカリキュラムが特徴。選択科目が自由に選べ、希望する研修を重点的に受けられるように変えることが出来ます。

募集人数

6名

(令和9年度 採用予定人数)

病床数

279床

待遇

給与1年目：6,780,000円/年（賞与等含む）

給与2年目：7,325,000円/年（賞与等含む）

賞与1年目：1,088,000円（令和7年度実績）

賞与2年目：1,515,500円（令和7年度実績）



研修プログラムの特徴

急性期医療を担う当院と、老人性認知症を中心に精神科を診療する仁保病院、小児科・産婦人科を担当する山口赤十字病院及び近隣の社会福祉施設や開業医で研修を行うプログラムとなっています。各機関が効率的に連携している中での研修によって、地域連携や職員間の連携などを身につけることが可能です。

研修スケジュール例

1年目	救 4週	内 30週	外 5週	麻 5週	放 4週	選 4週
2年目	地 8週	一 4週	精 4週	産 4週	小 4週	選 32週

※救急部門研修を行う際、麻酔科、放射線科で学ぶ手技が必要となることもあるため、選択科ですが1年目より、麻酔科と放射線科を当初よりプログラムに組み込んでいます。

救…救急、内…内科、外…外科、麻…麻酔科、放…放射線科、選…選択科
地…地域医療、一…一般外来、精…精神科、産…産婦人科、小…小児科

関連病院 等

- ・ 山口大学医学部附属病院
- ・ 仁保病院
- ・ 小郡第一総合病院
- ・ 山口赤十字病院
- ・ 長門総合病院
- ・ 済生会山口地域ケアセンター
- ・ 周防大島町立大島病院

主な勉強会

研修医向け勉強会（月1回程度）
ICLS講習会（年1回）
CPC（年1回）
各診療科カンファレンス（週1回）

指導医

[泌尿器科部長]

大場 一生 医師



研修医

研修医2年目 [山口大学出身]

伊ヶ崎 葵 医師



Q 当院の自慢は？

当院は山口市の中核病院でかつ萩・益田方面の患者さんも多く受入れている2次救急病院です。症例数も豊富ですが、各科の垣根が低く、アットホームなところが最大の特徴です。

Q 研修内容のセールスポイントは？

基本的に各科1人ずつ研修していただきますので、マンツーマンできめ細やかな指導を行います。そのため実践的な手技や処置も早期に修得できると思います。また各科の垣根が低いので、困った症例をストレスなく相談できます。

Q 指導において心掛けているのは？

“医師の心”をはぐくむことが大切です。研修医と共に指導する側も一緒に研鑽して参ります。

Q 医学生へのメッセージ

“よく学び、よく遊ぶ” 山口市は自然豊かで、空気もきれいなので、スポーツをするには最適な環境です。充実した研修プログラムと共に有意義な2年間の研修生活を送りましょう。

Q 研修先病院として選んだ理由は？

病院見学の際にこの病院の雰囲気の良いを感じました。診療科や職種を超えて楽しそうに話しながら仕事をされている様子を見てこの病院なら楽しく研修ができると感じました。

Q この病院を選んでよかったことは？

優しく指導熱心な先生方が多く、自信がなくて自分から「やらせてください」と言いつらい時でも先生方から手技の機会を積極的に与えてくださるので、多くの経験ができています。また、初めは研修医の忙しい生活に耐えられるか不安でしたが、当直前後が休みであることや基本定時に帰して下さるため、ゆっくりと研修医生活に慣れることができました。

Q 研修で最も身についたことは？

日直や当直での救急対応だと思います。初めは右も左もわからない状況で2年目の先生方、上級医の先生方、看護師さんに迷惑をかけることも多かったですが、その都度改善点を優しく教えてくださったり、先生方が対応される様子をみたりすることで、少しずつ自分も自信を持って初期対応ができるようになりました。

Q 医学生へのメッセージ

当院は研修医がそれほど多くはないですが、病院は中規模で活発であるため、科の研修中には指導医の先生方を独り占めしながら、それぞれの診療科で多くの手技や症例を経験することができます。何よりも、職場の雰囲気の良さや研修医を大切に扱ってくださることが当院の1番のアピールポイントだと思うので、ぜひ一度病院見学に来て実感してみてください！

お問い合わせ先

担当者：河川 勇磨 | 電話：083-901-6333（直通）/6111（代表）
Eメール：kikaku-pr@ymg-saiseikai.jp